



学校部活動の地域クラブ活動への展開（移行）に向けた飯田市の取組状況について

資料No.6

令和7年9月17日（水）

飯田市議会社会文教委員会協議会

・学校部活動の地域クラブ活動への移行に向けた推進計画 <概要版>

背景

学校部活動に係る課題や令和4年12月スポーツ庁・文化庁「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」、令和6年3月長野県「長野県地域クラブ活動推進ガイドライン」が示されたことを受けて、飯田市でも学校、地域、関係団体による連携協議会を令和5年5月に立ち上げ、推進計画(案)や具体的な取組について検討してきている。

【課題】 ①少子化と指導者人材の不足、②過熱化と部活動加入率の低下、
③教員の働き方改革 等

飯田市がめざす姿

中学校の部活動で文化芸術・スポーツ活動への関わりを終えることなく、大人になってもその活動に取り組んだり支えたりするようになることで、活動に親しむ人の循環が生まれ、持続可能な社会が実現できる。

目標

令和8年度末までに休日の学校部活動の地域クラブ活動へ移行する
～平日の学校部活動も可能なところから地域クラブ活動への移行を目指す～

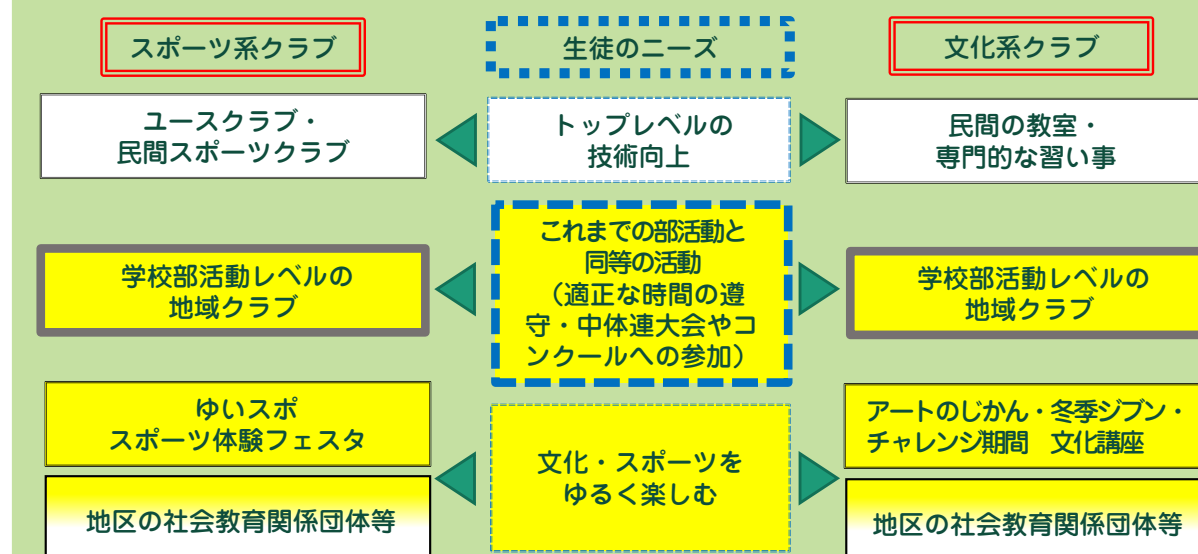
具体的な姿

- 1 生徒がやりたい文化芸術・スポーツをできる地域環境をつくる
- 2 生徒が文化芸術・スポーツの楽しさを実感できる場をつくる
- 3 生徒が生涯にわたり文化芸術・スポーツに親しむ意識と習慣を育む
- 4 高い技能レベルをもつ生徒を地域で育む

具体的な取組

- 中学生期の文化芸術・スポーツ活動連携協議会の開催
- 多様な種目（分野）に安心してチャレンジできる環境づくり
 - ・活動時間の遵守やこどもの人権保障（公認クラブ制度）
 - ・インクルーシブな活動環境づくり（関係団体等との連携）
 - ・地域クラブ活動の組織・体制づくり（ゆるやかなネットワーク構築）
 - ・地域指導者の確保と育成（研修会の開催、資格取得補助とリスト作成）
 - ・送迎・会費等保護者負担の軽減推進（中山間地への支援 困難家庭への支援）
 - ・活動場所の確保、調整（有効利用のためのルールづくり）
 - ・理解促進のための情報発信（保護者説明会、リーフレット作成） 等

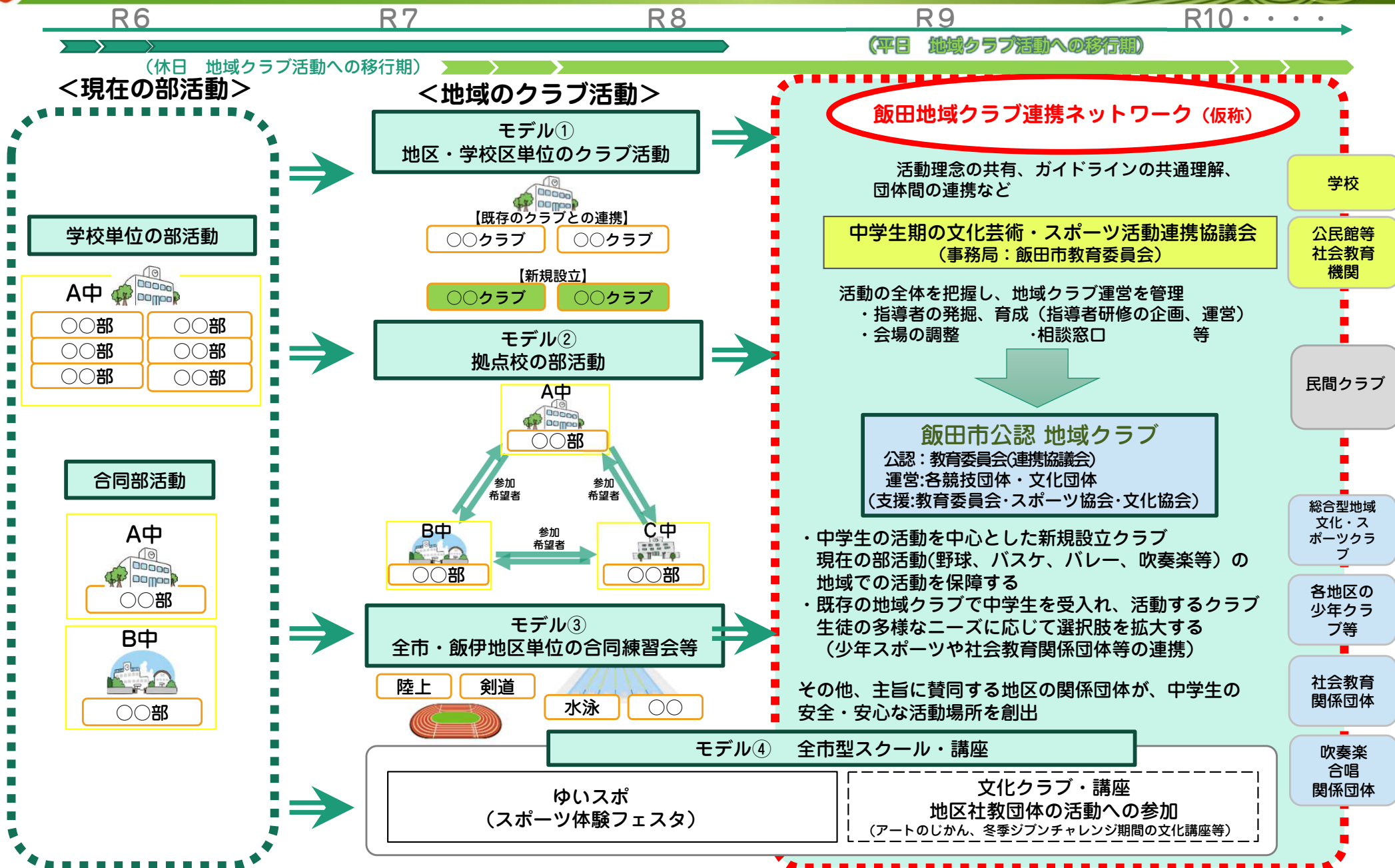
生徒のニーズに応じた地域クラブ活動イメージ



※市等が主に支援していく対象は、学校部活動レベルの地域クラブ(市公認クラブ)とスポーツ体験フェスタ・文化講座等（黄色の部分）



休日部活動の地域クラブ活動への移行のイメージ





飯田市公認地域クラブ認定要項 <抜粋>

(1) 組織に関すること

- ア 市内中学生が申請時に**5人以上在籍**していること ※ただし、特別な理由により教育委員会が適当と認める場合は、この限りでない。
- イ 長野県中学生期のスポーツ・文化芸術活動指針、長野県地域クラブ活動推進ガイドライン及び飯田市部活動指針に準拠して活動していること。
- ・活動日が、**原則週1日以上、週5日以内**であること。（平日1日以上、**休日1日以上**の休息日があること。）
 - ・特に移行期間は平日の学校部活動との調整を図り、規定の練習時間等を超えないこと。
- ウ 原則として飯田市内を活動場所とし、活動場所までの移動が生徒及び保護者の過度な負担とならないこと。
- エ 原則として参加を希望する市内中学生の全てを受け入れること。
- オ 指導者及び生徒等の活動中に生じた負傷、事故等を補償する**保険に加入**していること。（賠償責任保険を含む。）
- カ 活動に関わる全ての責任が、当該クラブに帰属することを認識していること。
- キ 営利活動、政治活動及び宗教活動を行わないこと。
- ク 複数の役員や指導者が運営に携わる等、持続可能な運営を目指していること。
- ケ 以下の要件を満たす**規約又は会則を作成**及び運用しており、当該規約又は会則の内容が社会通念上適正であると認められること。
- (ア) 目的又は理念が規定されていること。
 - (イ) 入退会及び会費に関する事項が規定されていること。
 - (ウ) 以下に準ずる**役員を置く**ことが規定されていること。
 - ①代表・副代表 ②会計 ③監事（正副代表等と兼ねることはできない。）
 - (エ) 組織及び規約の決定又は改正等の方法が規定されていること。
 - (オ) 会計報告又は監査等の会計事務に関する事項が規定されていること。
- コ 生徒の活動内容や活動実績について、当該生徒の所属校と必要に応じた情報共有を行うこと。
- サ 教育委員会が毎年開催する**指導者研修を受講した指導者**が役員又は指導者として運営に携わること。
- シ クラブの代表者は、教育委員会が招集する公認地域クラブ代表者の会議に出席すること。

(2) 活動方針や指導方針に関すること

- ア 飯田市の定める「**指導者の心得6カ条**」を理解するとともに、生徒の資質・能力の向上を主たる目的として活動すること。
- イ 生徒の発達段階、健康の状態及び気温等の環境を考慮して指導内容及び練習時間を設定し、水分補給及び休息の時間を適切に取ること。
- ウ 保護者又は関係機関に対する緊急時の連絡体制の整備を行うなど、生徒の安全確保に万全を期すること。
- エ 異年齢との交流を通じて生徒同士又は指導者と生徒との間の人間関係の構築が図られ、生徒自身が活動を通して自己肯定感を高められるなど、活動方針が人間形成に資するものであること。
- オ 体罰や暴言は、生徒の人権を侵害する違法な行為であることを理解し、生徒の人権を尊重した活動を行うこと。



飯田市公認地域クラブ活動支援補助金交付要綱 <抜粋>

(交付対象者)

令和4年度以後に設立された公認地域クラブであって、次の各号のいずれかに該当するものとする。

(1) 学校部活動として活動し、又は中学校総合体育大会、文化部活動の大会その他市長が認めるものに参加する地域クラブであって、従前の学校部活動と同等の活動ができること。

(2) 中学校に在籍する生徒が申請時に10人以上いること。

※前項の規定にかかわらず、市長が適当と認める公認地域クラブは交付対象者とする。

(補助金の交付)

補助金の交付は、一の交付対象者につき一の年度において1回までとし、及び通算して2回を限度とする。

対象費用	補助金の額
指導者の資格取得に必要な費用、消耗品の購入に要する費用、会場の使用に要する費用、参加者の募集に要する費用、指導者等の謝礼、交通費等費用弁償に要する費用、保険の加入に要する費用、その他市長が必要と認める費用	対象費用の10分の10以内の額とし、100,000円を上限とする。

※令和4年度以後に飯田市公認地域クラブ認定要項に掲げる観点のいずれかにおいて、クラブの体制を見直した公認地域クラブは、令和4年度以後に設立した公認地域クラブとみなす。



飯田市公認地域クラブの申請等の状況

1 飯田市公認地域クラブ一覧

	クラブ名	競技名	主な活動場所	補助金
1	鼎野球クラブ	野球	鼎中学校	
2	緑ヶ丘 F C	サッカー	緑ヶ丘中学校	
3	飯田ゼットユースバレーボールクラブ	バレーボール	座光寺小学校	○
4	F C A S A H I ・ K A N A E ・ A C H I	サッカー	旭ヶ丘中学校	○
5	公益社団法人日本空手協会飯田支部	空手	各道場	
6	飯伊柔道協会	柔道	各道場	○
7	M I D O R I S T C	ソフトテニス	緑ヶ丘中学校	
8	松尾公民館柔道クラブ	柔道	松尾公民館	○
9	イイダッシュ A C	陸上	松尾陸上競技場	
10	TOP HILL ソフトテニスクラブ	ソフトテニス	飯田東中学校	
11	F C 西	サッカー	飯田西中学校	

2 今後の見通し

今年度中に、公認地域クラブ20、補助金申請クラブも20くらいになる見込み。
来年度秋、土日の部活動が地域に展開するまでに、公認地域クラブ数50を目指す。



令和8年度末までに想定している地域クラブへの移行予定

☆ 各校長によるR8年度末までに想定している地域クラブ移行予定（あくまでも現時点での構想）

		東中	西中	緑中	竜東中	竜峡中	旭中	鼎中	高陵中	遠山中
		4種目6部活	5種目7部活	10種目14部活	2種目2部活	4種目4部活	12種目15部活	7種目10部活	9種目12部活	1
陸上競技	男子			南信州陸上クラブ・I S・ イイダッシュ			南信州陸上クラブ・I S・ イイダッシュ		南信州陸上クラブ・I S・ イイダッシュ	
	女子			南信州陸上クラブ・I S・ イイダッシュ			南信州陸上クラブ・I S・ イイダッシュ		南信州陸上クラブ・I S・ イイダッシュ	
水泳	男子			飯田スイミング					飯田スイミング	
	女子			飯田スイミング					飯田スイミング	
バレーボール	男子		丘の上バレーボールクラブ	竜丘バレーボールクラブ 竜丘のクラブへ			ゼットへ	V C 鼎ネクスト スポ小へ	飯田ゼットユース	
	女子	丘の上バレーボールクラブ 土日は外部指導者	丘の上バレーボールクラブ	松尾バレーボールクラブ 松尾のミニバレー		龍江クラブ中学生部 立ち上げへ	V C SUNRISE	V C 鼎ネクスト スポ小へ	飯田ゼットユース	
バスケット	男子	上郷バスケットボール 考えている社体あり		Green Vortecs			NEXT(旭ヶ丘社会体育)	鼎クラブ（鼎中社会体育 組織）	上郷バスケットボール	
	女子	上郷バスケットボール 単独のクラブになるか	上郷バスケットボール	Green Monsters			GLOW（社会体育組織）	スポ小のUnder15へ	上郷バスケットボール	
サッカー	男子		FC西	緑ヶ丘F C			FC ASAHI KANAE ACHI	FC ASAHI KANAE ACHI	FC西	
	女子		FC西	緑ヶ丘F C						
軟式野球	男子	丘の上ベースボールクラブ・ 土日は社体のクラブ	丘の上ベースボールクラブ・ 日は活動できている	緑ヶ丘B C 来年度立上げに向けて準備		泰阜中との合同クラブ サウスドラゴン	Asahiベースボールクラブ challenge you（阿智）	鼎野球クラブ	P C B 地域指導者あり	
	女子									
ソフトテニス	男子	トップヒルズテニスクラ ブ		緑S T Cソフトテニスクラ ブ		竜峡ソフトテニスクラ 地域指導者あり				
	女子	トップヒルズテニスクラ ブ		竜丘ソフトテニスクラ ブ立上げ準備					トップヒルズテニスクラ ブ	
卓球	男子		丘の上卓球クラブ	緑ピンクボンゴ			伊賀良地区卓球クラブ		上郷クラブ	
	女子		丘の上卓球クラブ	緑ピンクボンゴ			伊賀良地区卓球クラブ		上郷クラブ	
柔道	男子			松尾公民館				飯伊柔道協会		
	女子			松尾公民館				飯伊柔道協会		
剣道	男子			全郡で1つのクラブ化へ		全郡で1つのクラブへ	山本・伊賀良剣道クラブ	鼎クラブ		
	女子			全郡で1つのクラブ化へ			山本・伊賀良剣道クラブ	鼎クラブ		
ソフトボール	女子						ブレイブドリームス 部活活動していない		ブレイブドリームス 平日部活動あり	
その他	男子									総合スポーツ
	女子									
合唱				旭ヶ丘中との合同クラブ			緑ヶ丘中との合同クラブ			
吹奏楽				飯田市を3つの拠点校にして、そこからそれぞれ部をクラブ化していく						
美術・芸術		アートの時間		アートの時間						
技術										
コンピューター				プログラミングクラブ						
家庭科										
人形劇等				NPO法人いいた人形劇センターの人形劇講座へ（週1回程度のユースクラブ）						



令和6年度全市型競技別スポーツスクール実績報告

種目	種別	令和6年度実績		令和5年度実績	
		累計（通年）		累計（通年）	
		回数	人数	回数	人数
バレーボール	競技力向上	0	0	2	5
バスケットボール初心者	体験型	38	174	38	234
バスケットボール男子	競技力向上	34	321	34	419
バスケットボール女子	競技力向上	31	638	31	644
サッカー	競技力向上	21	125	10	49
ラグビー	体験型	0	0	0	0
ソフトテニス（R5より中止）	競技力向上				
硬式テニス	体験型	0	0	7	7
バドミントン	体験型	2	6	12	43
アーチェリー	体験型	1	2	4	5
弓道	体験型	0	0	12	31
空手	体験型	2	2	0	0
	競技力向上	0	0	0	0
柔道	体験型	0	0	0	0
	競技力向上	0	0	0	0
合気道	体験型	0	0	1	1
陸上	体験型	0	0	0	0
	競技力向上	0	0	0	0
ソフトボール	体験型	1	1	2	2
マレットゴルフ	体験型	0	0	0	0
スノーボード（スキー）	体験型	2	7	2	15
出張イベント	出張	2	30	4	82
累計 体験型		46	192	78	338
累計 競技力向上		86	1084	77	1117
累計 出張イベント		2	30	4	82
総計		134	1306	159	1537

【現状と課題】

- ・バスケットボールとサッカー以外は、参加者が大変少ない傾向にある。
- ・生徒のニーズを考えて、全市型競技別スポーツスクールのあり方を見直す時期にきている。
- ・南信教育事務所主催のエンジョイスクエアとのすみ分けや共存のあり方を検討していく。



【令和7年度以降の方針】

- ・令和7年度は、競技力向上から体験型に移行し「**ゆいスポ**」として、新たな形で取り組んでいく。

ゆいスポ レポートvol.1

スポーツを始める新たなきっかけづくりの場として
自分の「好き」や「得意」を見つけようというコンセプトのもと
スポーツ体験フェスタ「ゆいスポ」が始まりました。
第1回目にはたくさんの児童・生徒に参加していただきました。

開催日時	令和7年6月15日(日) 9時～12時30分
会場	鼎体育館
参加者	小学4年生～6年生58名 中学1年生～3年生 12名
種目	アーチェリー バドミントン 卓球
手法	3チームに分かれてローテーションで3種目を体験



次回は7月5日(土)9:00～12:00 高陵中学校でバレーボール・サッカー・ソフトテニスを予定しています。

(公財)飯田市スポーツ協会 事務局 TEL: 23-5587 jimukyoku@iida-sports.or.jp

ゆいスポ

2025.07.09

レポートvol.2

スポーツ体験フェスタ「ゆいスポ」の第2回目が高陵中学校で開催されました。42名の児童・生徒が参加してくれました。
施設をお貸しいただいた学校関係者のみなさまに感謝いたします。

開催日時	令和7年7月5日(土) 8時～11時	(暑さ対策で時間を早めました)
会場	高陵中学校 体育館・テニスコート	
参加者	小学4年生～6年生 35名 中学生7名	
種目	バレーボール ソフトテニス サッカー	
手法	3チームに分かれてローテーションで3種目を体験	



男・女、学年が混合のチーム編成



跳び箱の上からスパイク体験



ソフトテニスの的入れゲーム



コーチのみなさんとハイタッチで退場



興味があっても触れたことの無いスポーツが体験できて非常に良かった。

保護者

3種目とも同じくらいおもしろかった

こども

次回は9月23日(祝)9:00～12:00 飯田市武道館で武道体験フェスタ(武道5種目)を予定しています。

(公財)飯田市スポーツ協会 事務局 TEL: 23-5587 jimukyoku@iida-sports.or.jp